

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	22	
事業名	文化施設整備費		会計	款	項	目
			一般	10	5	1
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課		
	3-2	文化のかおるまちをつくる	係名	生涯学習係		
	3-1-3	生涯学習の推進				
主要施策	①社会教育関連施設の充実					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	利用者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	文化振興の拠点となる施設の整備・充実を図る
事業内容	施設の老朽化により、軽微な修繕では対応が難しいものが多くあり、利用状況及び財政等も合わせ改修を検討する必要がある。また、効率的かつ計画的に改修工事等を検討する必要がある。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
指標	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B					1,144	60,248		
財源内訳	直接事業費 A				880	58,730		
	うち一般財源				880	58,730		
人件費 (千円) B					264	1,518		
内訳	一般職員 (人・千円)				0.04	264	0.23	1518
	臨時職員 (人・千円)				0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	計画に基づき、適切に改修を行う。	③取組の課題	経年劣化等により改修すべき箇所が多くある。
②R1年度に実施した取り組み	図書館照明LED化に向けた設計業務を行った。	④今後の改善計画	優先順位をつけて、改修を行う。